

第1回一関地区広域行政組合一般廃棄物処理施設整備検討委員会会議録

- 1 会議名 第1回一関地区広域行政組合一般廃棄物処理施設整備検討委員会
- 2 開催日時 令和元年9月27日（金）午後1時25分から午後3時まで
- 3 開催場所 一関市役所2階議会棟第1委員会室
- 4 出席者
 - (1) 委員 佐藤善仁委員長、高橋邦夫副委員長、齋藤清壽副委員長、
菅原弥寸志氏（黒川俊之委員の代理）、高橋美穂子委員、千葉多嘉男委員
中村由美子氏（鈴木淳委員の代理）、村上秀昭委員、熊谷嘉啓委員、
橋本雅郎委員
欠席委員 岩渕毅志委員
 - (2) 事務局 小野寺啓総務管理課長、吉田健総務管理課長補佐兼施設整備係長、
中村謙介総務管理課主査

5 議 事

- (1) 一般廃棄物処理施設整備検討委員会について
- (2) 施設整備基本計画について
- (3) 今後の進め方について

6 公開、非公開の別 非公開

7 あいさつ

忙しい中参集いただき感謝申し上げます。

現在、組合では新たな廃棄物処理施設と最終処分場の整備を進めている。進めるに当りポイントとなるのは、どこにつくるか、どういうものをつくるかの二つである。

どこにつくるかは、有識者による整備候補地選定委員会を設置し、3段階で3から5か所の候補地選定を進めている。

それと並行して、どのようなものをつくるかという検討の母体となるものが本委員会であり、長期間使用する施設と、処理の仕組みをこれから検討するという重要な役割がある。専門的な内容もあり、広範な議論が必要になるが、活発な議論をお願いする。

8 協議内容

- (1) 一般廃棄物処理施設整備検討委員会について

資料1により事務局から説明を行った。

以下、委員からの質問等

委員長 ただいま質問のあった内容についてご意見、ご質問をお願いします。

委員 <意見等なし>

(2) 施設整備基本計画について

資料 2-1、2-2、2-3、2-4、2-5 により事務局から説明を行った。

以下、委員からの質問等

委員長 資料 2-5 のそれぞれの検討事項について、説明にあった内容を簡単に記載した資料を各委員に配布することにより、共通認識が図られるのではないか。

事務局 承知した。そのように対応する。

委員長 最終処分場の形式であるオープン型、クローズド型について、当委員会での検討は確認的な意味か。

事務局 形式は、この委員会で検討をお願いしたい。

また、選定委員会で選定する候補地は、どちらの形式でも整備可能である。

委員長 避難所機能についても検討事項の一つとされているが、どういう意味か。

事務局 近年整備されている廃棄物処理施設は24時間運転し発電などの機能を有しているため、災害時の避難所としての機能を備える施設もある。そこため、このような機能の検討が必要と考えた。

委員 資料 2-5 において、リサイクル施設の整備の検討が「5 その他検討事項」にあるが、その他で検討するような事項なのか。

事務局 施設整備基本計画は、施設ごとにまとめることを考えている。新処理施設と新最終処分場の整備に合わせてリサイクル施設も新しく整備するとなれば、リサイクル施設の計画も策定することとなるため、検討事項に記載したものである。

委員長 検討の順番はどのように考えているのか。

事務局 各検討項目が相互に関連しているため、どこから検討を始めるかという案はない。当面は、各検討項目に関するいろいろな情報を委員会に提供していくこととしたい。この地域のごみ処理は、どうあればよいかという観点から検討していただければと考える。

(3) 今後の進め方について

資料 3 により事務局から説明を行った。

以下、委員からの質問等

副委員長 当委員会の位置づけとしては、組合で策定する施設整備基本計画の内容について検討するということであって、内容を決定するものではないという解釈でよいか。

事務局 計画案を検討委員会で作成し、組合の管理者副管理者会議でその計画を決定してもらおうという流れで進めるものと考えている。

副委員長 施設整備基本計画の骨子の部分については、当委員会で検討して決めていか

なければならないということか。

事務局 そのように考えている。

副委員長 視察などは考えていないのか。

事務局 考えている。

委員長 委員会に出席するコンサルタントは、施設整備基本計画の策定業務の受託業者なのか。

事務局 整備計画策定業務と技術支援業務のそれぞれで業務を委託する予定であり、その業者を予定している。会議への出席は、技術的な部分の説明などが必要な場合と想定している。

9 担当課 総務管理課